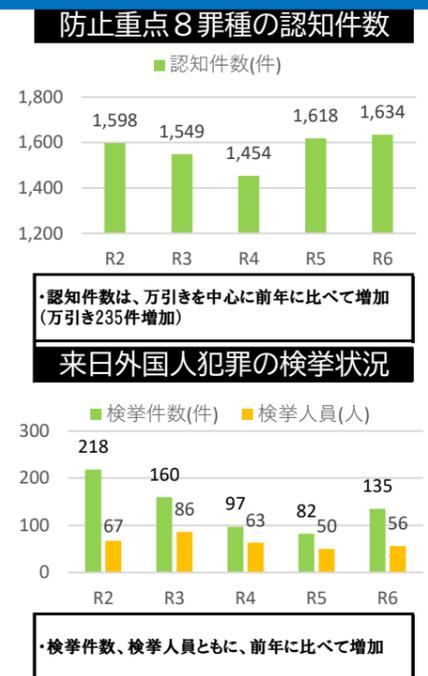
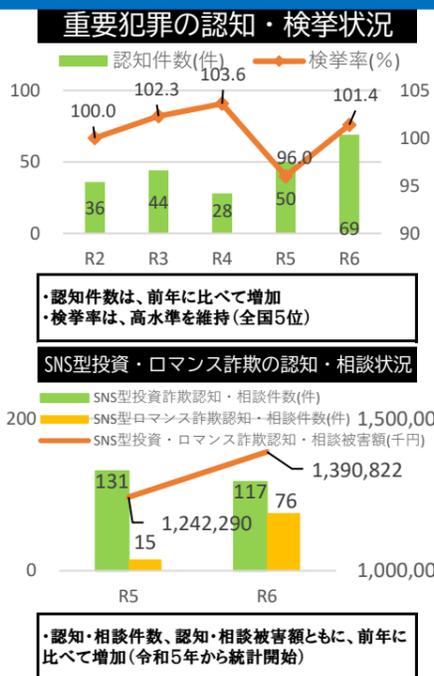
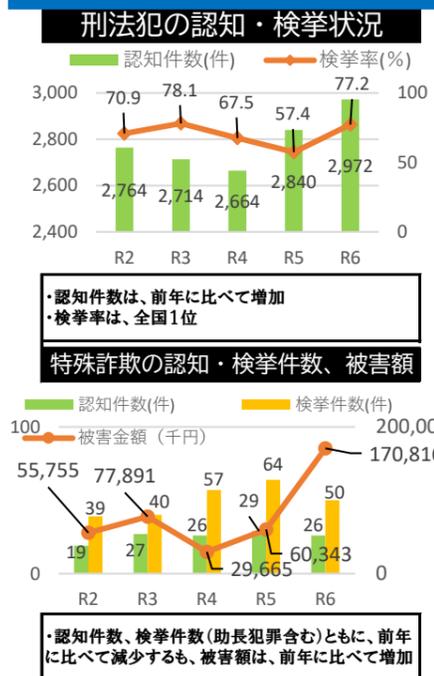


令和6年 福井県の治安情勢（概要版）

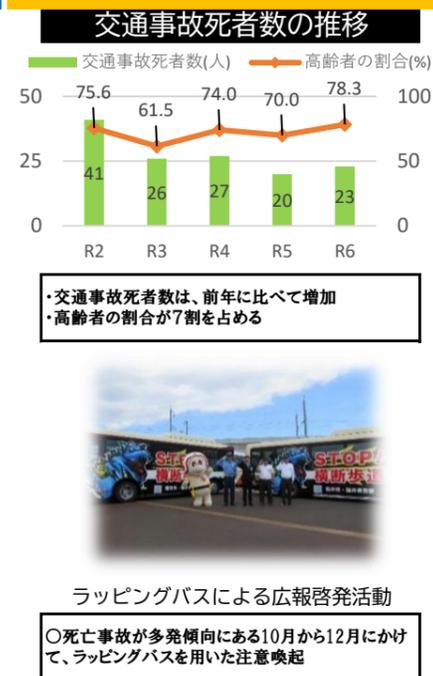
福井県警察



第1 犯罪の認知・検挙状況



第4 交通事故防止対策



ラッピングバスによる広報啓発活動

○死亡事故が多発傾向にある10月から12月にかけて、ラッピングバスを用いた注意喚起

公民館等における出張窓口

○運転免許の自主返納しやすい出張窓口の開設
○「運転技能自動評価システム」を活用した講習

飲酒運転による人身事故等件数

年度	人身事故件数(件)	死亡事故件数(件)
R2	12	3
R3	13	3
R4	9	1
R5	20	0
R6	9	0

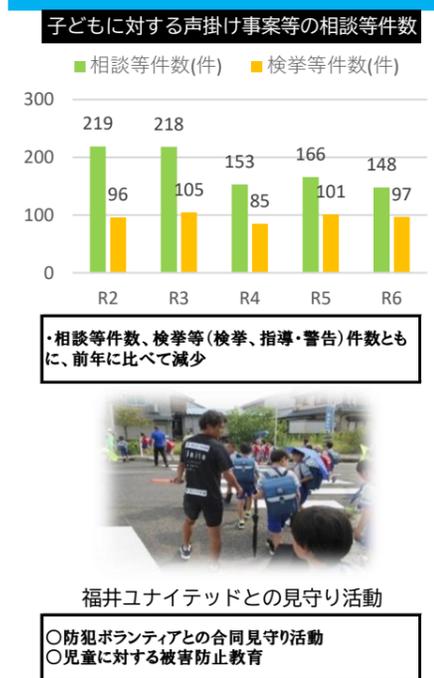
※自転車除く

・飲酒運転による死亡事故の発生はなし
・人身事故の件数は、前年より減少

飲酒運転根絶に向けた広報啓発活動

○「北斗の拳」とのコラボレーションによる広報啓発活動
○飲酒検問の実施

第2 子ども、女性、高齢者を犯罪から守る対策



特殊詐欺被害者の年齢内訳

年齢	割合
29歳以下	0.0%
30歳代	0.0%
40歳代	7.7%
50歳代	11.5%
60~64歳	7.7%
65~69歳	11.5%
70歳以上	61.5%

・65歳以上の高齢者が約7割を占める
・70歳以上の被害割合が最も大きい

企業等における防犯講習

○レディースガードリーダー(女性相談員)の育成
○女性の防犯力向上のための防犯講習等の開催

国際電話利用休止の申込みの支援

○警察官による国際電話利用休止の申込みの支援
○コールセンターによる固定電話対策

第5 テロ・大規模災害等の対策

JR敦賀駅における生物・化学物質対処訓練

○大規模集客施設等におけるテロを想定した対処訓練の実施
○能登半島地震を踏まえ、必要な装備資機材の拡充と実践的な救出救助訓練を積み重ねたほか、災害警備計画やマニュアル等の見直しを推進

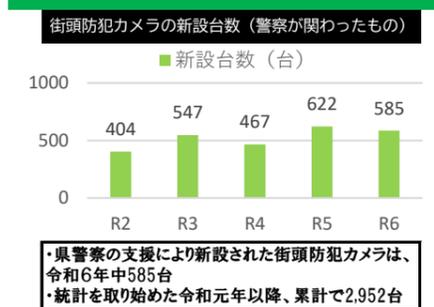
倒壊家屋を想定した救出救助訓練

○大規模集客施設等におけるテロを想定した対処訓練の実施
○能登半島地震を踏まえ、必要な装備資機材の拡充と実践的な救出救助訓練を積み重ねたほか、災害警備計画やマニュアル等の見直しを推進

福井県総合防災訓練

○大規模集客施設等におけるテロを想定した対処訓練の実施
○能登半島地震を踏まえ、必要な装備資機材の拡充と実践的な救出救助訓練を積み重ねたほか、災害警備計画やマニュアル等の見直しを推進

第3 犯罪の起きにくい社会づくり



福井県警察防犯アプリ「ふくいポリス」

○県民の防犯意識及び交通安全意識等の更なる向上を目的に、県警察防犯アプリ「ふくいポリス」の運用を開始
○事業者の協力を得て、情報提供を行い防犯力を高める「福井防犯力向上チャレンジ事業所」募集事業を開始

「福井防犯力向上チャレンジ事業所」募集事業

○県民の防犯意識及び交通安全意識等の更なる向上を目的に、県警察防犯アプリ「ふくいポリス」の運用を開始
○事業者の協力を得て、情報提供を行い防犯力を高める「福井防犯力向上チャレンジ事業所」募集事業を開始

第7 治安基盤の強化

110番通報の受理

○「生命のメッセージ展」、「命の大切さを学ぶ教室」、「犯罪被害者等支援講演会」の開催による被害者支援への理解の促進
○警察活動の基盤となる警察署や交番・駐在所の計画的な整備

生命のメッセージ展の開催

○「生命のメッセージ展」、「命の大切さを学ぶ教室」、「犯罪被害者等支援講演会」の開催による被害者支援への理解の促進
○警察活動の基盤となる警察署や交番・駐在所の計画的な整備

大手交番(福井警察署)の整備

○「生命のメッセージ展」、「命の大切さを学ぶ教室」、「犯罪被害者等支援講演会」の開催による被害者支援への理解の促進
○警察活動の基盤となる警察署や交番・駐在所の計画的な整備